

品名	SPIRIT 9 (スピリット9)	仕様		 株式会社HARVIA JAPAN
		材質・重量	素材：スチール製/重量13kg (サウナストーン最大50kg)	
品番	SP90E	放熱方式	対流式	
定格電圧/ 出力/電流	単相200V (50/60Hz) /9kW/45A 三相200V (50/60Hz) /9kW/26A	制御	室温コントロール/40~110°C、過昇温度防止装置 (バイメタル式125°C) オタイマー/最大6時間 (10分間隔)、オンタイマー/最大12時間 (10分間隔)	

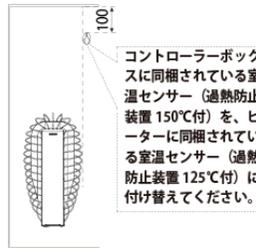
■室温センサーの設置に関して

室温センサー仕様：NTC サーミスタ、約22kΩ @25℃、W51nmxD73mmxD27mm、重さ175g  
 過熱防止装置作動温度：125℃

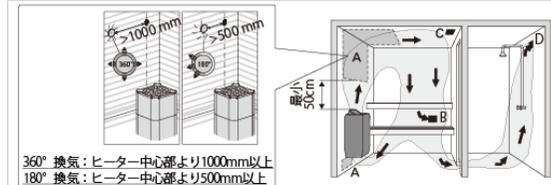
① コントローラーボックスと同梱されている室温センサー（過熱防止装置150℃付）を、ヒーターと同梱されている室温センサー（過熱防止装置125℃付）に付け替えてください。

- 室温センサーは手動復帰型過熱防止装置付きの温度センサーでキャビン内の温度を測定します。
- 室温センサーは、ヒーター中心の真上のヒーターを設置する壁に取り付けてください。室温センサーを指定外の場所に取り付けると温度を適切に測定できず、ヒーターの異常過熱の原因となる可能性があります。
- センサーは流入空気の影響を受けない位置に取り付ける必要があります。不正確な温度を測定することで異常過熱を防止するために、換気口の近くには設置しないでください。
- 標準付属の室温センサーのケーブル長さは3mです。同じ仕様のケーブルで延長することができますが、25m以上のケーブルは使用しないでください。

<室温センサー位置 [mm]>



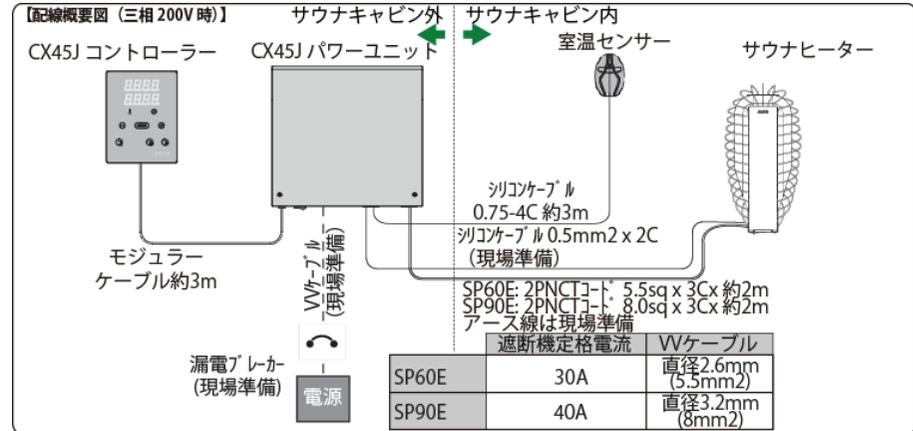
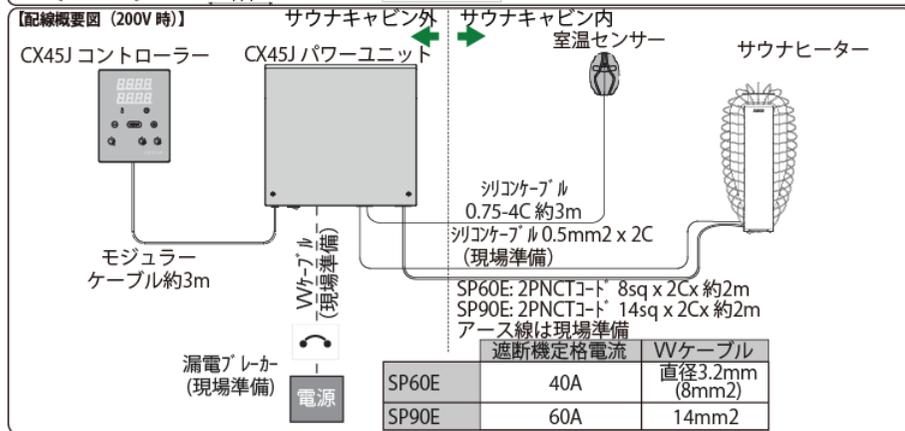
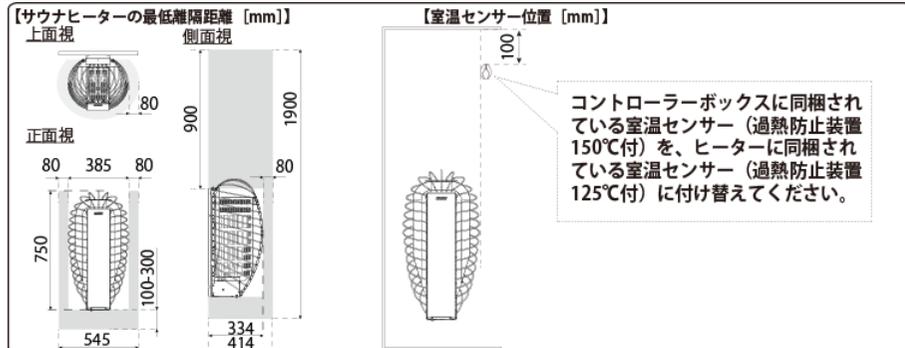
十分な換気はサウナにとって非常に重要です。サウナキャビン内の推奨空気交換回数は6回/時間です。給気パイプは外部から直接供給される必要があります。推奨換気システムを以下に示します。



A: 給気口の設置場所。機械式の換気装置を使用される場合は、給気パイプはヒーターから50cm以上の高さに配置する必要があります。自然対流による換気の場合、ヒーターの下部もしくは隣接する場所に給気口を設置してください。給気口のパイプ口径はφ50-100mmとしてください。

⚠ 室温センサーの温度測定へ影響を与えるような換気口を設けしないでください。室温センサーと換気口の離隔距離を守った位置に設置してください。

B: 排気口の設置場所。床下近くで、ヒーターからできる限り遠くの位置に設置してください。排気口は、給気口の2倍となるパイプ口径（φ100mm～200mm）としてください。  
 C: サウナキャビン乾燥用の追加排気口の設置場所。サウナ中は閉じてください。サウナ後にキャビン乾燥させるため、入口ドアを開放することも有効です。  
 D: 浴室に換気扇がある場合、サウナ入口ドアの下部に隙間を設けることもできます。この場合、隙間は少なくとも100mm以上としてください。また、この場合の換気扇は機械式の排気装置としてください。



品名		SPIRIT 9 (スピリット9)		仕様	
材質・重量		素材：スチール製/重量13kg (サウナストーン最大50kg)			
品番		SP90E			
放熱方式		対流式		株式会社HARVIA JAPAN	
制御		室温コントロール/40～110℃、過昇温度防止装置 (バイメタル式125℃) オフタイマー/最大6時間 (10分間隔)、オンタイマー/最大12時間 (10分間隔)			
定格電圧/出力/電流		単相200V (50/60Hz)/9kW/45A 三相200V (50/60Hz)/9kW/26A			

製品名	サウナヒーター Spirit シリーズ	
型番	SP60E	SP90E
電源	200[V] 50/60 [Hz]	
	三相 200[V] 50/60 [Hz]	
消費電力	6kW	9kW
外形寸法	高 750 x 幅 385 x 奥行 334 [mm]	
製品質量	約 13[kg]	
ストーン容量	最大 50 [kg] ※丸型ストーン 15kg/箱 x4 箱弱	
適用体積※	5~8 [m <sup>3</sup> ]	8~14 [m <sup>3</sup> ]
安全装置	過熱防止装置 (作動温度 125℃)	

※①非断熱面積 (ガラス窓など) 1m<sup>2</sup> に付き 1.2m<sup>3</sup> の体積を加算する必要があります。

例) 高 2m x 幅 2m 奥行 2m のサウナルームに 1m<sup>2</sup> の窓がある場合

サウナルーム体積: 2m x 2m x 2m=8m<sup>3</sup>

非断熱面積: 1m<sup>2</sup> x 1.2→1.2m<sup>3</sup>

=> 適当体積が 8m<sup>3</sup> + 1.2m<sup>3</sup> =9.2m<sup>3</sup> のサウナヒーターを選定してください。

②内装の壁の熱容量が大きい (ストーンなど) 場合、1m<sup>2</sup> に付き 1.2m<sup>3</sup> の体積を加算する必要があります。

例) 内装が全てストーンでできた 高 2m x 幅 2m 奥行 2m のサウナルームの場合

サウナルーム体積: 2m x 2m x 2m=8m<sup>3</sup>

ストーン壁面積: 5 面 (床を除く天井、側面) x 2m x 2m x 1.2 → 24m<sup>3</sup>

=> 適当体積が 8m<sup>3</sup> + 24m<sup>3</sup> =32m<sup>3</sup> のサウナヒーターを選定してください。

③バレルサウナやログハウスに設置する場合、体積を 1.5 倍として、適用体積を検討してください。

例) 高 2m x 幅 2m 奥行 2m のログハウスサウナルームの場合

サウナルーム体積: 2m x 2m x 2m=8m<sup>3</sup>

=> 適当体積が 8m<sup>3</sup> x 1.5 = 12m<sup>3</sup> のサウナヒーターを選定してください。

品名	SPIRIT 9 (スピリット9)	仕様		 株式会社HARVIA JAPAN
		材質・重量	素材: スチール製/重量13kg (サウナストーン最大50kg)	
品番	SP90E	放熱方式	対流式	
定格電圧/ 出力/電流	単相200V (50/60Hz)/9kW/45A 三相200V (50/60Hz)/9kW/26A	制御	室温コントロール/40~110℃、過昇温度防止装置 (バイメタル式125℃) オタマイ/最大6時間 (10分間隔)、オタマイ/最大12時間 (10分間隔)	